

学長賞・桃林賞

さる3月11日（土）、岐阜市立女子短期大学の卒業式が挙行されました。岐女短の卒業式では、毎年、学業成績及び人物とも極めて優秀な学生や、ボランティア活動等で大きな成果を修めた学生に、桃林賞の授賞式を行っています。特に功績が大きいと認められる学生には、学長賞が授与されます。今回の卒業式では、英語英文学科の学生大澤 未哉子さんに、学長賞が授与されました。大澤さんの受賞理由は以下です。

学業に専心する姿は目を見張るものがあり、最も優秀な成績を取めた。日本英語検定協会の実用英語技能検定準1級に合格し、さらにTOEIC 870点（Aレベル）を取得するなどの成果を挙げた。また、英検の成績により日本英語検定協会より米国大使賞を受賞した。

加えて、日本情報処理検定協会の検定試験で6種目1級に合格し、日本情報処理検定協会会長賞を受賞した。その勉学に対する真摯な姿勢は、他の学生の模範となった。



授賞式の様子

桃林賞を授賞した塩沢 マリさんの受賞理由は、以下です。

学業に専心する姿は目を見張るものがあり、日本英語検定協会の実用英語技能検定準1級に合格し、さらに TOEIC 915 点(A レベル) を取得するなどの成果を挙げた。その勉学に対する真摯な姿勢は、他の学生の模範となった。

同じく、桃林賞を授賞した梶浦 未帆さん、中村 奈津美さん、石崎 裕子さん、八木 麗菜さんの受賞理由は以下です。(こちらは団体受賞で、他学科の学生も一緒に受賞しました。)

自主的かつ意欲的に、新入生歓迎会、ビジョンナビセミナーなど様々な活動を計画・実施し、本学学生の短大生活充実に大きく貢献した。
また、本学大学生協の学生委員として、学生生活に欠かせない食堂と店舗に、学生の意見を反映させ、その利便性を向上させた。